

## 2014 年度千葉県高等学校ボルダリングツアー第1戦(開幕戦) 実施細目

1. 会場 県立幕張総合高等学校

2. 日程

平成26 年8月31日(日)

8:30~8:50 受付

(8:50~9:00 役員打合せ)

9:05~9:20 競技説明・諸連絡

9:20~9:28 予選課題デモンストレーション(女子→男子)

9:30~10:00 予選第1ピリオド 1組(女子)ABCD面 30分間

10:01~10:31 予選第2ピリオド 2組(男子)ABCD面 30分間

10:32~11:02 予選第3ピリオド 3組(男子)ABCD面 30分間

11:03~11:28 予選第4ピリオド 1組(女子)ABCD面 25分間

11:29~11:54 予選第5ピリオド 2組(男子)ABCD面 25分間

11:55~12:20 予選第6ピリオド 3組(男子)ABCD面 25分間

【決勝進出者はアイソレーションエリアに移動】

13:20 女子決勝進出者紹介

13:21 女子決勝第1課題オブザベーション

男子決勝進出者紹介

13:22 女子決勝第2課題、男子決勝第1課題オブザベーション

13:23 女子決勝第3課題、男子決勝第2課題オブザベーション

13:24 男子決勝第3課題オブザベーション

13:30 女子決勝競技開始

13:58 男子決勝競技開始

14:10 女子決勝競技終了

14:38 男子決勝競技終了

15:00 成績発表 解散

3. 参加選手 女子39名(予選1組)、男子77名(予選 2組39名, 3組38名)

4. 競技方法

<予選>

- ① フラッシングの組別セッション形式で行い、完登数→B2獲得数→B1獲得数の多い順に順位を付け、同順位の場合は、完登→B2→B1のそれぞれに要したアテンプト数の少ない方を上位とする。
- ② 男女ともにABCD面に各1課題、合計4課題で競技する。
- ③ 各ピリオドは、1回目30分間、2回目25分間、セッション形式でABCD面の4課題のアテンプトを行う。

④登りたい課題ごとに、それぞれ順番に並び、個人成績シートを審判に渡してから競技を開始し、各アテンプト終了後に審判から個人成績シートを受け取り、成績を確認してから次に競技したい課題に順番に並んで、同様の方法で競技を行う。

⑤男女各6名が決勝進出(同着のある場合を除く)。

⑥「完登」とは、原則として終了点のホールドの両手保持(両手を添える)。  
審判の「OK!」の声によって完登とする。

⑦「ボーナス・ポイント到達」とは、そのホールドの保持(片手で可)。  
「完登」「ボーナス・ポイント到達」の詳細はセッターの指示に基づく。

#### <決勝>

- ① 男女ともに3課題のオンサイト、ベルトコンベヤー式。
- ② 競技時間は各課題4分で、事前に全員で1課題1分間のオブザベーションを行う。
- ③ 順位のつけ方は、完登数→完登に要したアテンプト数→B2獲得数→B2獲得に要したアテンプト数→B1獲得数→B1獲得に要したアテンプト数による。

#### <共通>

- ①スタートホールド以外はアテンプト開始前に触ってはならない。
- ②競技時間終了後は登ってはならない(ブザービートなし)。

#### 5. 役割分担

進行・統括	大井
総務	目次・宇野
ルートセッター	風間・小宮山・山田・(大井)
審判	予選 A面 三浦・植木 B面 青木・高林 C面 樽・和田 D面 阿部雅史・古川 決勝 ①三浦・青木 ②阿部雅史・植木 ③樽・古川
タイムキーパー	佐久間正秀・高林
ビデオジャッジ	原・住吉
誘導・アイソ	佐久間美弥子・丸山・関信夫・多胡
成績集計、掲示	小平 神林
受付	宇野 原 神林 補助生徒
ブラッシング	補助生徒
放送・音楽	補助生徒